

【より平和で公平な世界を思い描く：国際大会講演者ラインアップ】



5月27日～31日にメルボルン（オーストラリア）で開催されている、2023年ロータリー国際大会の基調講演では、医療の変革、都市についての再考、平和の推進、環境の保護といった分野で活躍する方々が、より持続可能で公平な世界というビジョンについて語ります。このビジョンは、未来だけで

なく、今すぐ実現可能なものです。国際大会の講演者の一部をご紹介します。続きは[こちら](#)

[2023年ロータリー国際大会](#)

お知らせ

【元飛行士が次世代科学者の指導にあたる】

あるロータリアンは、20年にわたり、近隣に住む若者たちのために支援してきました。彼らの多くは現在、科学、技術、工学の分野で活躍しています。

元軍用飛行士で、米国の宇宙関連機関の契約社員だったジョンダー・ブラッドショーさんは、現在、次世代の科学者やエンジニア、特に恵まれない地域の若者を指導するという別の使命を持っています。

彼は航空管制官だった父と生物学の教師だった母の姿を見て、科学技術に魅了されて育ちました。父親は、管制官としては数少ない非白人の一人で、ブラッドショーさんも航空宇宙局でのキャリアの初期に同じ境遇に置かれることになりました。

「しかし、NASAはそれを変えようと懸命に努力してきました」。ワールドピース・ロータリーEクラブ（第5330地区）の会員であるブラッドショーさんは、そう話します。「彼らは、人種の壁を越えた統合に関して、最前線に立ってきました」記事の続きは[こちら](#)

[My ROTARY RILEート](#)
[寄付送金明細書](#)
[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位5ヶ国

	2023年5月18日現在	
アメリカ	\$	176,175,701
韓国	\$	22,626,369
インド	\$	16,580,467
台湾	\$	14,632,550
日本	\$	13,633,590

2022-23年度

目標(世界)

- ・年次基金：1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金：1億5,000万ドル（ゲイツ財団からの上乗せ含む）
- ・恒久基金：1億ドル（2025年までに20億2,500万ドル）
- ・その他の現金寄付：4,500万ドル（グローバル補助金への現金抛出等）
- ・全体（上記合計）：4億3,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
- ・年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
- ・ポール・ハリス・ソサエティの推進
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増（日本全体）
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へのDDF寄贈
- ・世界ポリオデー（WPD）の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 249
AKS会員数 59
PHS会員数 1356

【フォーエバー・ヤング】

ティーネージャーたちのプログラムが60歳になりました。リーダーシップ育成と奉仕を実践してきたロータリーのプログラム、「インターアクト」の活動を振り返り、さらなる発展の機会を探りましょう。 [こちら](#)

【ポケットの中の小銭が生み出すインパクト】

自らの経験を基にアルツハイマー病研究をサポートするロータリー会員たち

ノーム・ロジャースさんの妻ナンシーさんは、アルツハイマー病になるにはまだ若すぎるように思われました。しかし1999年、ロジャースさんは妻の異変に気づきはじめました。最初は本を置き忘れる程度でしたが、そのうちに、勤務先のオフィスから自宅(米国ノースカロライナ州)までの通勤途中(約17.5キロ)で道に迷うようになりました。

「95.5キロほど離れたグリーンズバラの州警察から、現地のコンビニで妻を保護したと連絡がありました。妻は道に迷ってしまったのです」とロジャースさんは振り返ります。

何年も経ち、おばあちゃんが自分のことを覚えていないと不思議がる孫たちに、その理由を説明しなければなりません。「本当に大変でした。お別れを言う時間がこれほど長くなるとは」とロジャースさんは言います。記事の続きは[こちら](#)

【固い決意で走るアフガニスタンの女性たち】

ベテランランナーならトレーニングに欠かせないのは水とプロテインバー。しかし、アフガニスタンの女性ランナーたちは、護身用のナックルダスターと催涙スプレーを肌身離さず持っている……。これは、極めて保守的なこの国の女性ランナーたちの姿を捉えた2019年のドキュメンタリー映画『The Secret Marathon』に出てくる、驚くような一コマです。

この映画は、カルガリー(カナダ)在住のロータリアン、マーティン・パーネルさん(コクラン・ロータリークラブ会員)による長年の活動の集大成です。熱心なランナーであるパーネルさんの「人生で最も大きな冒険」のきっかけとなったのは、2015年10月、妻スーさんから見せられた『Guardian』紙の記事でした。その記事には、同年に開催されたアフガニスタン初の公式マラソンを完走した唯一の女性、25歳のザイナブ・フセイニさんの苦難と達成が伝えられていました。記事の続きは[こちら](#)

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランプ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

[パキスタンとウクライナを支援するための二つの一時的な基金について](#)

【素人にチャリティ開催は無理なのか？ 日本のアクトが導いた答え】

寄稿者：柿本知樹さん(名古屋熱田ローターアクトクラブ、Walk in Blue 実行委員長)

ローターアクトに参加してから、ずっと考えてきたことがあります。

「いつか自らの手で企画をして社会の役に立つ活動をしたい」

2019年に入会してから、実に4年という歳月を経て、ようやくその願いが実現できました。そうして生まれた企画が、フ
ァンドレイジング型チャリティ「Walk in Blue」です。

ただ、その実現までには長い道のりがありました。

＜海外のチャリティに出会い、衝撃＞

私が名古屋熱田ローターアクトクラブに入会したのは2019年7月のことです。ちょうど、その年の11月22～24日に上
海での海外研修がありました。これがその後の転機となるのですが、私はこの研修へ参加できたことに運命を感じてい
ます。

それというのも、コロナ禍になる直前の抜群なタイミングでの渡航でした。年明け以降なら飛行機は飛ばなかったかもし
れませんが。登録期限が入会の翌月だったこともあり、もう少し入会が遅かったら私は上海へ行くことができなかつたので
す。記事の続きは[こちら](#)

ポリオプラス



【ポリオ根絶活動の現場から：研究所のイノベーションをリードする女性たち】

ポリオ根絶活動のあらゆるレベルで、女性は重要かつ不可欠な役割を担っています。この度、デ
ジタル技術を駆使して意思決定を行うWHO EMRO(世界保健機関の東地中海地域事務局)の4
人の女性の視点に迫りました。

社会的規範への取り組み

エジプトのギザには、世界的に有名なピラミッドだけでなく、現代医療の粋を集めたポリオ研究所(Polio Regional
Reference Laboratory、略称RRL)があります。

そこで所長を務めるアミラ・ザグルールさんは、五つの部門を統括し、25人のチームと密に連携しています。子どもから
採取した便や汚水サンプルを基に、定期的なポリオウイルス検査を行っています。さらに、エジプト、イラン、イラク、ヨル
ダン、スーダン、シリアでポリオ陽性と確認されたサンプルの塩基配列を確認し、その配列がほかのポリオウイルスと関
連しているかどうかの判断を行っています。ポリオウイルスが検出された際に、厳しい時間的制約の中で迅速に対応す
ることを目標としています。記事の続きは[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト：[GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2023年 1月1日～ 5月23日	2022	2021	2020
常 在 国	パキスタン	1	20	1	84
	アフガニスタン	2	2	4	56
非 常 在 国	モザンビーク	0	8	0	0
	マラウイ	0	0	1	0
世界合計		3	30	6	140

ポリオ根絶の達成に向けて ポリオプラス・ソサエティ(PPS)

第2地域ポリオ根絶コーディネーター(EPNC) 伊藤雅基

ご存じの通り、国際ロータリーの最優先事項は「ポリオの根絶」です。GPEI(世界ポリオ根絶推進活動)では、2026年を根絶目標年としており、根絶までもう少しというところまでまいりました。

然しながら、自然災害、政治紛争などの厳しい状況下で根絶資金の確保は今まで以上に大切になっております。このほど、各地区にて主導していただくPolioPlus Society(ポリオプラス・ソサエティ:PPS)というプログラムのご紹介とご参加のお願いをしたいと思います。

▶ ポリオプラス・ソサエティ(PPS)とは

このプログラムは、あと少しとなったポリオ根絶までの活動資金の安定と増加にご協力いただくため、地区単位でポリオ根絶まで毎年100米ドルを「ポリオプラス」にご寄付いただくロータリー会員の参加・登録を進めていただくものです。

ポリオプラス・ソサエティの始まりは2016年にさかのぼります。第5110地区(アメリカ、オレゴン州)の当時のデル・グレイ地区ガバナーとバンド・ハイ・デザートロータリークラブのハリエット・シロアー氏の考案によるものでした。第5110地区がこのプログラムを始めると間もなく他の地区でもPPSプログラムの導入を始めました。その後、第27ゾーン、第26ゾーンの地区へと導入が広まり、その後、世界の各地区での活動に広がっています。

▶ ロータリー財団とポリオプラス・ソサエティ(PPS)、日本国内での推進

隔月で行われる世界のポリオ根絶コーディネーター(EPNC)ZOOM会議においてPPSプログラム導入を各地域において進める打ち合わせが行われてきました。そして、ロータリー財団管理委員会において2022年10月に「クラブと地区が運営するPPSを支持し、独自の寄付者認証のガイドラインを作成することに同意する」ことが決定されました。

日本国内3地域のポリオ根絶コーディネーターが打ち合わせを重ね、昨年のロータリー研究会でジェニファー・ジョーンズRI会長からの依頼もあり、3地域において同時にPPSプログラムを推進することとなりました。

▶ ポリオプラス・ソサエティ(PPS)登録者へバッジ・登録証の贈呈と寄付の扱い

このプログラムには、すでに世界の多くの国々のロータリー会員が参加しており、ロータリー財団の「ポリオプラス」へ毎年100米ドルの寄付をお約束いただいた方には登録証とソサエティメンバーのピンバッジを受取っていただくことになっております。

なお、このご寄付はロータリー財団の寄付実績に反映され、ポール・ハリス・フェロー認証の対象となり、クラブ・地区の実績にも反映されます。また、ビル&メリンダ・ゲイツ財団より2倍の上乗せがございます。なお、例えば3年分として一括300ドルを寄付されると、1年目300ドル、2年目・3年目はゼロとしての計上となってしまいますのでご注意ください。他の年度の分を一度に寄付するということはできません。



▶ 実施は地区主導

PPSプログラムの実施は地区主導となっているため、地区が、クラブと共にPPSの案内とメンバー募集、登録者データの管理、登録証の作成とピンバッジの配布を行うこととなります。このプログラムについての問い合わせは各地域のポリオ根絶コーディネーター(EPNC)までお願いいたします。

第1地域 EPNC 高柳育行(本庄 RC)

incho@takayanagi-dc.com

第2地域 EPNC 伊藤雅基(駒ヶ根 RC)

ma-ito@itodenko.co.jp

第3地域 EPNC 前田直俊(坂出東 RC)

unagiinu@maedaseikei.net

案内や手順の詳細につきましては、5月12日に各地区へ配信されているメールもご参照ください。

▶ スポットニュース

5月10日に、かつてWHO西太平洋事務局長としてアジア全域を含む地域でのポリオ根絶を果たされ、感染症の権威でもある現(公財)結核予防会の尾身茂理事長とポリオ根絶についてお話をする機会がありました。この中で、「ポリオ根絶への日本を含む国際ロータリーの継続的な活動にあらゆる機会を通じて深い感謝を伝えています。本当にありがとうございます」と仰られ「ポリオ根絶の意義は、小児のみならず世界の国家に多大な貢献をすることにあります」そして、「間近となった根絶には各国政府の積極的な関与が不可欠です。是非ロータリーの皆さんと共に達成したいと考えています」と尾身理事長のポリオ根絶に対する熱意を改めて感じる事ができました。



リソース

＜資料＞

- [年次基金とシェア](#)
- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
- [PHSパンフレット](#)
- [PHS入会フォーム](#)
- [PHS認証状テンプレート](#)
- [PHSオンライン入会手続き\(ppt\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

寄付・認証

【年次基金寄付ゼロクラブ】

円安等の影響や不安定な状況が続く中でも、ロータリーを支えるための寄付をお寄せいただき誠にありがとうございます。会員のお一人でも年次基金へご寄付くださったロータリークラブは、年次基金寄付ゼロクラブではなくなりません(ローターアクトクラブはカウントに含まれません)。今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数 2023年4月末現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	13	2620	8	2740	13
2510	2	2630	1	2750	8
2520	8	2640	8	2760	2
2530	12	2650	0	2770	1
2540	14	2660	1	2780	1
2550	3	2670	9	2790	0
2560	3	2680	3	2800	2
2570	1	2690	7	2820	1
2580	3	2700	8	2830	5
2590	0	2710	1	2840	6
2600	1	2720	14	合計	181
2610	10	2730	12		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。※ご寄付が各種レポートに反映されるまで、2週間ほどかかります。《[My ROTARY](#) にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート》

[END POLIO NOW](#)

恒久基金

- [「恒久基金 地区の手引き」](#)
- [ロータリーの恒久基金](#)
- [恒久基金の財務報告](#)

ロータリー賞

＜DDFの寄贈＞

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

[DDFオンライン寄贈フォーム](#)

＜感謝状＞

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

【年度末のご寄付について】

2022-23年度の銀行振込でのご寄付については、6月30日(金)までに公益財団法人ロータリー日本財団の指定口座への着金が確認できたご寄付が対象となります。

銀行振り込みでのご寄付の際には、「[寄付送金明細書](#)」の送付が必要です。「寄付送金明細書」には寄付者のID番号を正確に記入し、お振り込みの前または当日までにご提出をお願いいたします。7月1日以降に、旧年度のご寄付の訂正の受付は出来かねますので、明細書の送付前によくご確認くださいませようをお願いいたします。(寄付送金明細書は、できる限りエクセルファイルのまま、Eメールでお送りください。)

また、My ROTARYからオンラインでのご寄付(クレジットカード決済)も、本年度のご寄付は6月30日(金)までとなります。お手続き後に確認メールが送信されますので、必ずご確認をお願いいたします。

My ROTARY 「ご寄付」 <https://my.rotary.org/ja/donate>

よくある質問には「寄付・認証の手引き」を！

「寄付・認証の手引き」では、寄付の方法や寄付分類、レポートについてなど、よくご質問をいただく内容をわかりやすく掲載しております。ぜひ、ご活用いただければ幸いです。

[寄付認証の手引きはこちら](#)

- 寄付分類 p.2
- 寄付の方法 p.4
- 「寄付ゼロクラブ」の対象となる寄付分類は何ですか？ p.17
- クラブのパナー認証／感謝状 p.32
- 月次寄付レポート(年次基金寄付ゼロクラブの確認) p.41 など



【DDFの寄贈】

2022-23年度のDDF寄贈のお手続きは6月30日が締め切りとなります。レポートへの反映には2週間ほどかかる場合がございますので、ぜひお早目にご検討、お手続きいただけますと幸いです。

- [DDF オンライン寄贈フォームはこちら](#)
- [オンラインフォームのプレビューはこちら](#)
- **手続き後の確認メール**
お手続きが済むと、寄贈内容が書かれたメールが配信されますので、必ずご確認ください。2日経ってもメールが来ない、または7月1日を迎えてしまう場合は、財団室(RJPNTRF@rotary.org)までお知らせくださいませ。本部担当部署へ確認いたします。
- **「地区で利用可能なDDF」レポート**
地区がMy ROTARYから閲覧できるレポートの一つで、現年度または過去年度のDDFの状況を確認することができます。DDF寄贈のお手続きが完了すると、本レポートにも1~2週間程度で反映されます。

・【クラブのバナー認証／End Polio Now感謝状】

ロータリー財団では、個人やクラブからのご寄付に対して感謝の気持ちを表すために、さまざまな認証プログラムをご用意しています。

そのなかで、毎年度贈られるクラブ向けの認証として、クラブ認証バナー(100%ロータリー財団寄付クラブ、「Every Rotarian, Every Year」クラブ、100%ポール・ハリス・ソサエティ・クラブ、年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ)および、End Polio Now感謝状がございます。認証条件を達成されたクラブへのバナーや感謝状は、翌年度10～11月頃に各地区へ発送される予定です。ご参考「[寄付・認証の手引き](#)」 p.32

➤ 100%ロータリー財団寄付クラブ

一年度中に正会員全員が、寄付分類に関わらず少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。

➤ 「Every Rotarian, Every Year」クラブ

一年度中に正会員全員が、年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの年次基金平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。

➤ 100%ポール・ハリス・ソサエティ・クラブ

一年度中に正会員全員が、一括でも合計でも1年度中に1,000ドル以上を寄付したクラブに贈られます。対象となる寄付分類は、年次基金／ポリオプラス／承認されたグローバル補助金です。

➤ 年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ

地区内で、一年度中に一人当たりの年次基金への平均寄付額が上位3位に入ったクラブに贈られます。

※一人当たりの年次基金への平均寄付額が50ドルに達しているクラブが対象。

➤ End Polio Now感謝状

ポリオプラスへ1,500ドル以上を寄付したクラブに贈られる感謝状です。

【クラブのバナー認証状況レポート 地区用】

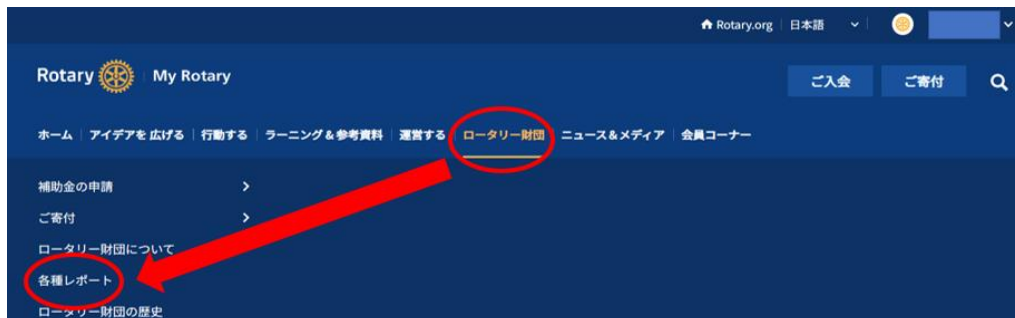
クラブのバナー認証状況レポート(Foundation Banner Recognition Status Report)は、地区内のクラブの寄付状況、バナー認証状況を確認できるレポートです。こちらは、地区役員のみなさまが[My ROTARY](#)よりご覧いただけます。例年、年度初めのお問合せで、あと少しでクラブのバナー認証条件を達成できたのに、というお声を多くいただきます。地区内クラブの達成状況をご確認いただき、適宜お声掛けをどうぞよろしくお願いいたします。

➤ ご留意点

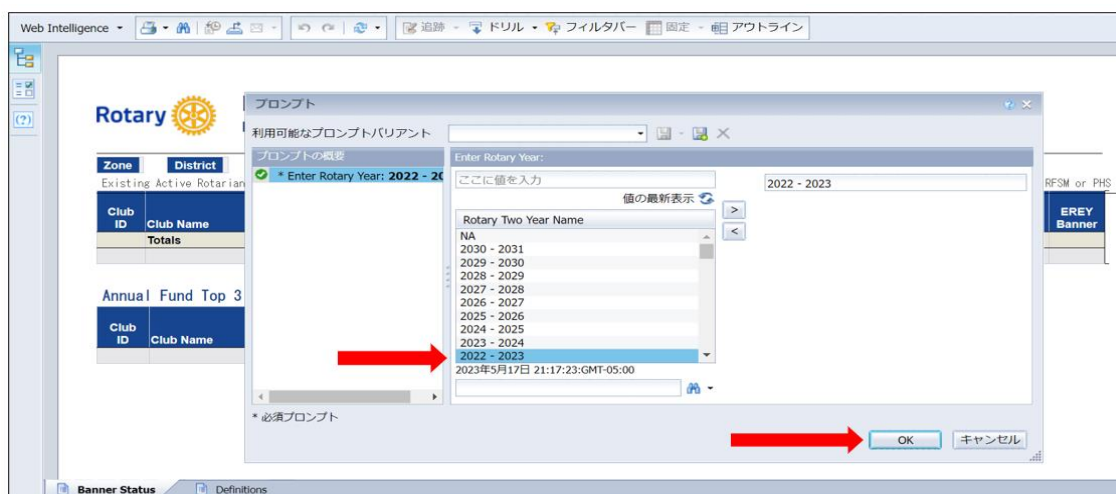
- 一人当たりの平均寄付額は、年度初め(2022年7月1日)の会員数を基に計算します。この計算に使う寄付額には、年度途中の退会者、新入会員または法人からの寄付も含まれます。
- バナー条件の一つである「正会員全員からの寄付」の対象となるのは、2023年6月30日時点の正会員となります(6月30日退会者含む)。年度中の退会者、新入会員は含まれません。

➤ レポート閲覧方法

- ① [My ROTARY](#)にログインします。
- ② 「ロータリー財団」にカーソルを合わせると、図のようなメニューが表示されます。その中の「[各種レポート](#)」をクリックします。



- ③ 画面が変わり、「地区に関するレポート」まで下りていただくと、その中に「寄付&認証」があります。地区の寄付の「レポートを見る」をクリックし、画面が変わった後、「クラブのバナー認証状況レポート」をクリックします。タイトルクリック後に現れる「プロンプト」では、確認したい認証年度をダブルクリックし、OKボタンをクリックしてください。



- ④ 「Foundation Banner Recognition Status Report」が表示されます。最終頁に、年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブが表示されておりますので、合わせてご確認ください。

Zone		District		Active Clubs		Existing Active Rotarians are those who have an admission date prior to 1 July. Beginning in 2015-16, only existing members are counted for EREY, TRF Giving, RFSM or PHS c						
Club ID	Club Name	1-July Members	Annual Fund Per Capita	Average TRF Giving	Existing Active Rotarians	TRF Giving Rotarians	% TRF Giving	TRF Giving Banner	ERFY Rotarians	% EREY Rotarians	ERFY Banner	
Totals		15	\$3.33	\$16.67	1,499	941	63%	21	925	62%	16	
		23	\$51.09	\$51.09	15	0	0%		0	0%		
		26	\$92.31	\$101.38	22	0	0%		0	0%		
		10	\$0.00	\$0.00	26	5	19%		5	19%		
		8	\$0.00	\$0.00	5	0	0%		0	0%		
		14	\$48.21	\$48.21	8	0	0%		0	0%		
		11	\$209.09	\$209.09	13	0	0%		0	0%		
		39	\$152.31	\$152.31	11	11	100%	Y	11	100%	Y	
		10	\$20.00	\$30.00	38	33	87%	Y	33	87%	Y	
					10	1	10%		1	10%		

➤ 各項目の説明

1-July Members	7月1日の会員数
Annual Fund Per Capita	一人当たりの年次基金平均寄付額
Average TRF Giving	ロータリー財団への平均寄付額(すべての寄付分類含む)
Existing Active Rotarians	現在の会員数(新入会員は含まない)
TRF Giving Rotarians	ロータリー財団へ25ドル以上の寄付をした会員数
%TRF Giving	ロータリー財団へ25ドル以上の寄付をした会員の割合(%)
TRF Giving Banner	100%ロータリー財団寄付クラブバナー認証状況(Yは認証対象)
ERFY Rotarians	年次基金に25ドル以上寄付をした会員数
% EREY Rotarians	年次基金に25ドル以上寄付をした会員の割合(%)
ERFY Banner	「Every Rotarian, Every Year」クラブバナー認証状況(Yは認証対象)

※2016-17年度より前のデータを出力した場合、当時のバナー条件が現在と異なるため、項目内容が異なる場合がございます。

【本年度のポール・ハリス・ソサエティ(PHS)達成のご確認】

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、年次基金／ポリオプラス／災害救援基金／承認された財団補助金へ、一括もしくは合計で、毎年 1,000ドル以上をご支援くださる個人の認証です。本年度は、多くの地区で推進活動が行われたことにより、PHS 会員が増加しています。ご支援・ご協力に心より御礼申し上げます。
本年度も残りわずかとなりましたので、地区内の PHS 会員の達成状況をご確認ください。

➤ ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)レポート

PHS 会員もしくは、PHS 非会員でも過去 4 年間に 1,000ドルを達成した方の名前が表示されるレポートです。PHS へのご入会推進にもお役立ていただけます。My ROTARY の「各種レポート」よりご確認ください。(P.7-8 参照)

Club Name	Rotary ID	Name	PHS Member	Rotary Direct	PHS Eligible 2022 - 2023	PHS Eligible 2021 - 2022	PHS Eligible 2020 - 2021	PHS Eligible 2019 - 2020
								21-4 月-2021
						25-4 月-2022		
			Y		27-6 月-2022	18-11 月-2022	26-2 月-2020	
						18-11 月-2022		
					27-4 月-2023			
								19-7 月-2019
								25-7 月-2019

➤ 各項目の説明

PHS Member	PHS会員 (Yは会員)
Rotary Direct *	ロータリーの定期寄付プログラム (Yは設定済み) ※My ROTARY を通じたオンライン寄付(クレジットカードからの自動引き落とし)
PHS Eligible	リストに表示されている過去4年間の各年度で、年次基金、ポリオプラス、または承認された財団補助金に合計1,000ドル以上のご寄付をされた日付(達成日) ※空白の場合は、1,000ドルに達していません。
PHS Join Date	(PHS Excel Formatタブ) PHSへの入会日

*年度中のご寄付が 1,000ドルに満たない場合があります。

Rotary Direct(自動定期寄付)では、寄付額を日本円で設定いただいているため、レートの変動により年度中のご寄付が 1,000ドルに満たない場合があります。特に本年度は円安の影響から、予想していたドル額に達していないケースもありますので適宜ご確認をお願いいたします。



➤ 寄付額の確認と、1,000ドルに満たない場合の対応方法

- ① まずは、上記の PHS レポートで「PHS Member」が「Y」(PHS 会員)の方が「PHS Eligible」で本年度の達成日が表示されているか確認しましょう。
※達成日が表示されていない場合は、まだ 1,000ドルに達していません。(ご寄付から表示されるまでに 2 週間程度かかることがあります。)
- ② 達していない場合は、年次基金／ポリオプラス／災害救援基金／承認された財団補助金のいずれかを指定して、年度中に差額をご寄付ください。
※1,000ドルに達するまでの差額は、寄付者ご本人様が [My ROTARY](#) の右上から「寄付者専用ページ」を選択し、「寄付者履歴レポート」からご確認ください。なお、寄付状況は個人情報のため、ご本人様のみが閲覧できます。



➤ PHS 退会方法

PHS コーディネーターまたは地区を通じて、退会される方のお名前、ID 番号、クラブ名を、日本事務局財団室 (RLJPNTRF@rotary.org) までメールでお知らせください。なお、ロータリーを退会されても、PHS は自動的に退会扱いとはなりません。

補助金

【大規模プログラム補助金：6月1日よりプロセス開始】

ロータリー会員は、大規模プログラム補助金を通じてより大きなインパクトをもたらしています。この補助金は、ロータリー会員の能力、専門知識、熱意を最大限に生かしながら、優れたパートナーを惹きつける大規模でインパクトの大きなプログラムに資金を提供するものです。

成果が実証されたプロジェクトを拡大したいと考えているクラブ(ロータリーとローターアクト)および地区は、6月1日～8月1日(米国中部夏時間23:59まで)にコンセプトノートをご提出ください(申請するクラブと地区は補助金の[参加資格認定](#)を得ている必要があります)。コンセプトノートには、成果が実証され、他組織とのパートナーシップを通じて3～5年かけて規模を拡大する準備が整っているプログラムの概要を記述してください。申請のためのリンクは、6月1日以降に大規模プログラム補助金のページからご利用いただけます。

My ROTARY 「[大規模プログラム補助金](#)」

【エジプトでの子宮頸がん撲滅のためにロータリーが200万ドルの補助金を授与】

ロータリーの「大規模プログラム補助金」の第3回受領者として、「United to End Cervical Cancer in Egypt(エジプトにおける子宮頸がん撲滅のための結束)」プログラムが選ばれました。この取り組みは、子宮頸がんの症例数を減らすとともに、予防医療への認識とアクセスを向上させることを目指しています。ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長は、メルボルン(オーストラリア)でのロータリー国際大会において、この補助金の受領者を発表しました。

カイロとその周辺で4年間にわたって実施されるこのプログラムでは、9～15歳の女兒3万人以上に予防接種を行い、1万人の女性にがん検診を提供し、400万人を対象とする啓発キャンペーンを立ち上げます。

記事の続きは[こちら](#)

【「プロジェクトの効果を高める」のウェビナーシリーズ】

地域社会に持続可能なインパクトをもたらす効果的なプロジェクトの実施に役立つ、全会員向けの5回にわたるウェビナーシリーズが実施されました。これらのウェビナーでは、青少年奉仕プロジェクトを含むプロジェクトの計画、リソースの見つけ方、実施、評価に役立つツールと戦略を紹介されています。

各セッションの録画版は下記のリンク先からご覧ください。

[効果的なプロジェクトでより大きなインパクトをもたらす:ウェビナーシリーズ一覧表\(PDF\)](#)

(TOPIC 欄に「JA」と書いてあるリンクが、日本語版の録画です。)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)

授与と受諾の条件

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクトによるロータリー補助金の利用 よくある質問](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[重点分野別ガイドライン](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)
- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイドグローバル](#)

[補助金奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[補助金管理セミナー指導者用引き](#)

[地区の参加資格認定に関するよくある質問\(FAQ\)](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

【地区の参加資格認定】

2023-24年度のガバナーエレクト(現ガバナー/ミニー)と、2023-24年度に新たに、または、再任される地区財団委員長(DRFC)は、補助金センターより地区の参加資格の認定手続きが必要です。6月30日までに完了するようお願いいたします。

My ROTARY 「[参加資格の認定](#)」

➤ 手続き方法

2023-24年度のガバナーエレクト(現ガバナー/ミニー)と、2023-24年度に新たに、または、再任される地区財団委員長(DRFC)は、My ROTARYから[補助金センター](#)を開き、画面上部「さらに表示」から「地区の参加資格認定」をクリックします。(My ROTARYへのログインが必要です。)



参加資格認定の画面が表示されます。画面右下の「開始」ボタンからお手続きをお願いいたします。

現地区役員				
役職	氏名	任期開始日	任期終了日	MOU状況
DG	[Redacted]	01/07/2022	30/06/2023	財団の承認済
DGE	[Redacted]	01/07/2022	30/06/2023	財団の承認済
DRFC	[Redacted]	01/07/2022	30/06/2025	財団の承認済

次期地区役員				
役職	氏名	任期開始日	任期終了日	MOU状況
DG	[Redacted]	01/07/2023	30/06/2024	財団の承認済 11/05/2022
DGE	[Redacted]	01/07/2023	30/06/2024	未承認

手続きを始めるには、「開始」をクリックしてください。

[開始](#)

3年任期のうち、2年目・3年目となるDRFCがリストに表示されない場合がありますが、「現地区役員」欄の任期が正しく表示されていれば問題ありません。
システムエラーによりご不便をおかけしており、誠に申し訳ございません。

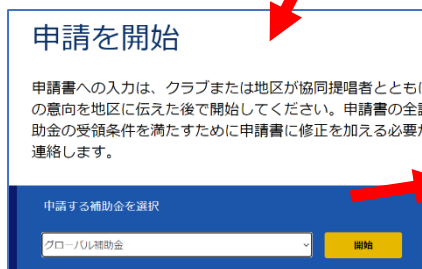
【グローバル補助金 申請書】

グローバル補助金申請の作成開始と編集について

申請書や報告書に関する手続きは、補助金センターで行います。まずはこちらのガイドをご参照ください。
[補助金センターご利用ガイド](#) [奨学生のガイド](#)

代表連絡担当者が、申請書を開始します。(代理で開始することはできません。)
 新規作成は「補助金の申請」から、書きかけの申請書を編集するときは「私の補助金」から開きます。

言語の変更は
こちら



申請書のステップ1で「代表連絡担当者を追加」をクリック、入力している方が第1の連絡担当者となりますのでお名前の入力は不要です。役割(援助国側/実施国側(留学先))と地区・クラブを選びます。

第2の代表連絡担当者は、相手側です。相手側の情報を入力して保存するとGGで始まる番号が付き、申請書が作成されます。

ステップ1: 基本情報

以下の基本情報をご入力ください。入力後、補助金番号が指定されます。

プロジェクト名をご入力ください

100/100 字

計画しているプロジェクトの種類
 該当する項目すべてに印をつけてください。この情報を基に、追加に必要な情報が決定されます。

人道的プロジェクト
 地域社会のニーズに取り組み、持続可能・測定可能な成果を生み出すプロジェクト

職業研修
 教育プログラム、または、海外に赴いて現地の人びとに研修を行う/現地の人びとから研修を受ける専門職業人チームを支援することによって、地域社会の人びとのスキルを高めるための研修

奨学金
 重点分野に該当するキャリアをめざす人による大学院レベルの海外留学または研究留学のための奨学金

このプロジェクトの代表連絡担当者（実施国側担当者と援助国側担当者の両方）をお選びください。

氏名	クラブ	地区	提唱者	役割
+	代表連絡担当者を追加			代表連絡担当者に通知

連絡担当者と委員会の「実施国側」「援助国側」を逆にする

奨学金に関してよくある質問

Q:ステップ7が完了になりません。

A:奨学生が入力と同意を完了しないとステップ7は完了しません。ステップ7にお名前とメールアドレスを入力したら、そのメールアドレスにてMy ROTARYに登録し、補助金センターを開いて奨学生の情報と予算、同意の手続きを完了していただくようにご案内ください。入学許可書の添付も忘れずにお問い合わせいたします。

【地区補助金 申請書】

2022-23年度から2023-24年度も補助金委員長を継続予定の方々に、補助金センターにて地区補助金の申請書を編集できないエラーが発生しております。只今解決に向けて調査を進めておりますが、お時間を頂戴しております。大変恐れ入りますがガバナーエレクト、地区財団委員長(DRFC)とご協力いただき、申請書を編集いただけますと幸いです。
ご不便ご迷惑をおかけしており誠に申し訳ございません。

☞ 申請書画面を閉じる際は、画面右の「保存して閉じる」または下部の「閉じる」から画面を閉じてください。インターネット画面をそのまま閉じてしまったり、ブラウザバック(前ページに戻る)のボタンから戻ってしまうと、正常に閉じられないことがあります。

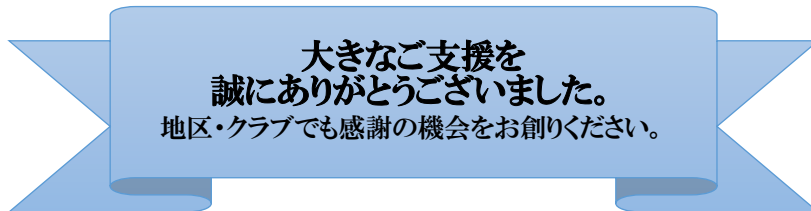
<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)
[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)
[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンター](#)の「公共イメージ」のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリソースセンター](#)
[クラブで SNS を活用するヒント](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)



2023年4月30日～5月23日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2550	足利東	中谷 研一	2600	須坂五岳	上沢 広光
2680	姫路	三木 明	2680	宝塚武庫川	大室 雋
計 4 名					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

今後の予定

5月27日 ～31日	ロータリー国際大会 (オーストラリア・メルボルン)
10月24日	世界ポリオデー

認証品の発送先住所について

これまでは日本事務局にご報告いただいたご住所あてにお送りしておりましたが、今後は、各クラブがMy ROTARYより登録いただいているローマ字表記のご住所への発送に順次切り替わります。

ご住所変更の際には[My ROTARY](#)にて更新をお願いします。

[操作方法はこちら](#)

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用方法](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2022-23年度 4月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,173	106.59	231,610.10	45,139.48	768.65	6,585.86	284,104.09	68%
2510	2,336	114.37	267,171.71	32,647.43	39,229.32	147.06	339,195.52	81%
2520	2,044	74.42	152,110.44	28,660.09	1,352.45	76.92	182,199.90	80%
2530	2,165	74.57	161,453.87	34,438.55	13,003.86	305.77	209,202.05	67%
2540	1,100	46.86	51,550.09	4,773.98			56,324.07	66%
2550	1,635	139.05	227,353.91	21,563.78	11,370.68	5,457.78	265,746.15	75%
2560	1,963	98.89	194,127.36	36,767.00	2,195.65	5,326.92	238,416.93	76%
2570	1,556	109.03	169,653.75	61,996.44	48,751.80	2,470.58	282,872.57	86%
2580	2,833	130.31	369,156.91	140,893.03	81,601.28	16,123.08	607,774.30	65%
2590	1,854	150.30	278,656.23	48,993.59	33,583.40	20,230.77	381,463.99	78%
2600	1,838	114.30	210,090.51	52,601.48	8,599.98	904.22	272,196.19	66%
2610	2,466	97.60	240,693.03	36,783.19	1,000.00	1,990.93	280,467.15	95%
2620	2,756	118.15	325,623.01	74,629.05	25,400.00	2,425.94	428,078.00	78%
2630	2,990	122.98	367,715.21	53,138.06	72,761.05	8,683.82	502,298.14	83%
2640	1,576	99.52	156,838.89	36,655.95	17,324.72	3,713.11	214,532.67	93%
2650	4,242	168.50	714,761.74	101,918.76	38,136.09	536.90	855,353.49	90%
2660	3,404	194.19	661,020.02	257,120.06	225,431.53	41,896.52	1,185,468.13	117%
2670	2,861	77.13	220,676.01	39,658.65	10,075.19	76.92	270,486.77	64%
2680	2,522	102.37	258,165.76	61,341.65	26,812.45	17,950.73	364,270.59	72%
2690	2,879	128.43	369,761.00	93,150.52	65,800.00	38.46	528,749.98	94%
2700	3,030	79.27	240,199.56	32,353.22		1,050.00	273,602.78	46%
2710	3,066	128.82	394,946.85	75,406.03	62,850.00	1,050.00	534,252.88	91%
2720	2,310	106.61	246,261.41	44,912.09	25,213.79	4,150.00	320,537.29	107%
2730	2,289	49.87	114,159.44	23,345.56	4,340.00	384.62	142,229.62	72%
2740	2,061	60.51	124,705.62	20,051.45	29,153.84	3,038.46	176,949.37	60%
2750	4,480	163.05	730,477.54	195,494.27	120,509.88	37,713.84	1,084,195.53	82%
2760	4,545	131.80	599,052.13	137,047.39	43,387.56	7,558.80	787,045.88	75%
2770	2,309	172.72	398,817.96	103,015.11	41,522.93	2,320.61	545,676.61	86%
2780	2,228	186.89	416,394.04	82,110.40	29,319.46		527,823.90	116%
2790	2,623	134.22	352,049.79	61,720.85	42,619.25	17,862.86	474,252.75	82%
2800	1,492	84.26	125,721.40	13,188.19	12,255.74	1,538.50	152,703.83	53%
2820	1,813	164.30	297,884.92	61,129.93	32,014.49	2,115.04	393,144.38	107%
2830	1,095	83.28	91,189.88	16,712.19	3,463.20	75.19	111,440.46	63%
2840	2,021	113.01	228,383.52	52,245.96	14,938.50	76.92	295,644.90	86%
日本	82,555	120.99	9,988,433.61	2,181,603.38	1,184,786.74	213,877.13	13,568,700.86	82%
世界	1,166,331	90.11	105,096,666.16	28,417,617.25	30,294,325.35	20,959,303.92	184,767,912.68	
日本の割合	7.08%	-	9.50%	7.68%	3.91%	1.02%	7.34%	